

2017年4月27日
ジェイサート株式会社

お客様各位

業界ルール変更（3年物証明書廃止）のこと

- 1) 3月17日、SSL/TLS 証明書の発行・認証基準を定める業界団体 CA Browser Forum において、「SSL 証明書最長有効期間の短縮」に関する新たな基準が以下の通り再設定されました。

・いずれの認証局（ブランド）においても、2018年3月1日以降新たに発行（リキー等再発行も含む）される証明書の有効期限は、発行・再発行日から起算し「825日（2年3か月強）」を超えるものであってはならない。

詳しくは、以下の同団体サイトリリースをご覧ください。

<https://cabforum.org/2017/03/17/ballot-193-825-day-certificate-lifetimes/>

- 2) スターフィールド SSL では、今回の業界ルール変更に伴い、「3年物証明書」の取扱いを以下の通りとさせていただきます。

(ア) 「3年物証明書」は2018年2月末まで継続してご提供する予定です。

（前倒しでご提供停止となる場合があります）

(イ) なお、発行証明書（新規・更新）の有効期限が2020年5月31日を超える場合、以下リスクが潜在することになりますのでご承知頂いたうえで、「3年物証明書」をご選択ください。

・2018年3月1日以降に、秘密鍵の変更（リキー）やドメイン異動処理（マルチドメイン証明書に限る）を行うこととなった場合、再発行証明書の有効期限が最長825日（再発行日から起算し）となるよう強制的に短縮されますが、短縮された有効期間見合いの品代の返金は致しませんので、ご承知おきください。

以上